



① HMV蓄音機 No.460 ルミエール

HMV No.460 LUMIERE

ホーンを使用しない円盤式蓄音機です。フランスの発明家ルイ・ルミエールの「ダイアフラム(振動板)」の特許を基に、HMVが商品化しました。針で捕えた音の振動を、長い棒を用いて直径14インチ(約36cm)のひだのある紙製振動板に伝え、大きな音を出します。金属部分とダイアフラムには金メッキが施されています。

[イギリス製(THE GRAMOPHONE COMPAMY LTD.(HMV)) / 1924~1926年 / 大阪芸術大学所蔵]

② クトウ蓄音機

Kuto phonograph(Sirnphe hand-winding phonograph)

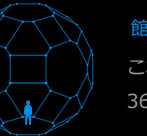
低価格の簡易型手回し円盤式蓄音機です。ゼンマイではなく、ハンドルを手で回しターンテーブルを直接回転させます。ターンテーブルの下に2個の重りが吊り下げられており、回転数が上がると外側に振れ、回転数を抑制します。

[大正11年(1922)頃]

館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <https://www.tcmmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.